

自然と共生する里づくり連絡協議会（千葉県いすみ市）

【取組の特徴】

地域の生産者対象の研修実施、新規就農者・転換者対象の土づくり実証の実施、新規就農者への栽培指導の実施、JAと連携した販路開拓の実施、実需者と連携した販促の実施、学校給食への有機野菜導入、新規需要作物(インド野菜)の栽培等により、新規参入・転換者を確保でき有機農業の取組面積が増加。

【取組の成果】

- ・新規参入者2人、転換者1人を確保
- ・取組面積の増加

野菜 H29年 0.1ha → H30 0.4ha（300%増）

米 H29年 13ha → H30 21ha（62%増）

【取組のポイント】

- ・地域の生産者30名を対象に、野菜や米の有機栽培方法について計4回（8月、12月）セミナーを実施。
- ・新規参入・転換者3名を対象に、熟練農業者による栽培指導を7月～12月の間実施し、土づくり等の技術を伝えた。
- ・学校給食において、地場産有機米全量使用に続き、地元直売所と連携した地場産有機野菜の供給体制を構築。



（栽培指導の様子）



（太陽熱養生処理実習の様子）